

◎NINTENDO 64◎

タイトル	エキサイトバイク64
発売元	任天堂
発売日	6月23日発売
価格	6800円
ジャンル	レース
プレイ人数	1~4人用
備考	振動パック対応 コントローラパック対応

懐かしの『エキサイトバイク』が帰ってきた! ゲームモードが豊富で対戦プレイも中毒確実。なが〜く楽しめる1本だ!

# EXCITEBIKE® 64

## エキサイトバイク

### 個性的な6人のライダーを紹介!

『エキサイトバイク64』は、6人の個性的なライダーの中から、1人を選択して各モードをプレイするのだ。各能力のバランスがとれ

たライダーから、特定の能力が秀でているライダーまでさまざま。コースの形状に合わせてライダーを使い分けるといいぞ。

#### "ジャンピング"ジム・リバース

バランスが取れているので、どんなコースも苦にならない初心者向けのライダーだ。反面、大得意とするコースもないため、プレイヤーの腕が問われるライダーでもある。



#### "トリッキー"リッキー・スターン

華麗なテクニックで、どんなコースでも無難にこなすライダーだ。ターボ後の水温回復が遅いため、大きなミスをしてしまうと一気に追いつけるのは難しいかもしれない。



#### サラ"シュガー"ヒル



コーナリング能力が特出し、しかもランディング・ジャンプも優れているライダー。テクニカルコースならオマカセだ。欠点が少ないので、初心者向きとも言えるだろう。

#### ビッキー"ザビクセン"スティール



オールマイティーなライダーだ。ランディング能力がやや劣り、ターボ使用後の水温の回復が早いので、平坦コースに向いている。激しい当たりにも負けないタフさも魅力。

#### ナイジェル"ザ・デューク"ヨーク

少々ミスはパワーで取り返すタイプのベテランライダーで、ジャンプテクニックも一流だ。ただし、起伏が激しいテクニカルコースは苦手としている。



#### ボビー"ビッグドッグ"マローン

ターボで一気に駆け抜けるパワフルなライダーで、上級者向き。ジャンプなどの見せ場能力をプレイヤーの腕でカバーできれば、圧倒的な強さを発揮するだろう。



能力のみかた

ランディング...数値が高いほど着地がスムーズで速度が落ちない  
 コーナリング...数値が高いほど小回りがきいてターンしやすい  
 ジャンプ...数値が高いほど高く遠くにジャンプできる  
 ターボ...数値が高いほどターボ使用後の水温が早く下がる



# テクニクを駆使してトップゴールを駆け抜けろ!

## ジャンプ中の重心移動

ジャンプ台や坂道でジャンプするときに、3Dスティックを下に入れるとバイクが高く遠くへ飛び、逆にスティックを上に入れてジャンプすると低く手前に飛び、また、スティックを左右に入れると少しだけバイクを移動させられるのだ。ただやみくもにジャンプするのではなく、こうしてジャンプ中にバイクの重心を移動させて、思い通りの地点へ着地できるようにする

ことが、タイムを上げるための最重要テクニックなのだ。



スティックを上に入れながらジャンプすると、近くに着地できる



Zボタンを押しながら左右に重心移動すると、バイクを大きく傾けられる



上と同じ地点からのジャンプ。スティックを下に入れたのでここまで飛べた

## スムーズな着地

ジャンプして着地するときは、前輪・後輪同時に着地するとスピードが落ちないので、バイクと地面がなるべく平行になるような態勢で着地しよう。また、上り坂に着地してしまうと、スピードが大きく鈍る。特に坂が連続している地点で上り坂に着地すると、大幅タイムロスが確実だ。平坦な地点か

下り坂を狙い、しかも両輪同時に着地することが肝心だぞ。



平坦な地点か下り坂に両輪で着地すると、ほとんどスピードが落ちない



上り坂に着地すると、スピードがほとんどゼロにまで落ちてしまう



ジャンプ後の着地テクニックによって、タイムが大きく変わってくるのだ

## ターボでスピードアップ

Zボタンを押すとターボがかかって、通常よりもスピードがアップするのだ。ターボを使うと水温が上がり、限界を超えるとエンジンがオーバーヒートしてしまう。こうなると水温が下がるまでほとんど加速できなくなり、大幅にタイムをロスするから、スピードが乗っているときにはターボを多用せず、上り坂など肝心な所で使えるように温存しよう。



TEMPメーターがレッドゾーンに達したら、オーバーヒートしないよう注意



ジャンプする直前にターボをかけると、大ジャンプできる

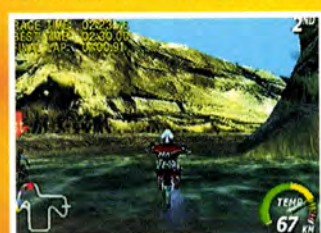


オーバーヒートすると黒煙が上がり、ほとんど加速できなくなってしまふ

## タイムを上げるテクニック

ある程度スピードが乗った状態で、Zボタンを押しながら3Dスティックを下に倒すと、前輪を持ち上げたウィリーになる。川などのスピードが落ちる地点でもスムーズに通過できるぞ。後輪で相手バイクの前輪を引っかけると相手を転倒させることができる。成功すると水温が一気に下がるので、積極的に狙ってみよう。逆に、もし自分が転倒してしまった場合は、Aボ

タンとZボタンを連打すると、通常よりも早くコースに復帰できる。



あまり前輪を大きく持ち上げ過ぎると、後ろにひっくり返ってしまうぞ



ライバルを転倒させると、TEMPメーターが大きく下がる



転倒してしまつたら、AとZボタンを連打しよう。タイムロスが防げるぞ



# ゲームモード紹介

手軽に遊べるものから対戦専用のものまで、ゲームモードがタップリ!!

## チャンピオンシップ (1人用)

このゲームのメインモードが、「チャンピオンシップ」だ。6人のライダーで順位を競って、5つのコースを獲得したポイントで総合優勝を目指すのだ。ビギナー・アマチュア・プロの3つの「シーズン」が用意されていて、さらに各シーズンともブロンズ・シルバー・ゴールドといった、コースの難易度に応じた「ラウンド」がある。最初はビギナーシーズンのブロンズラウンドしかプレイできないけど、ここで総合優勝すれば次のシルバーラウンドへとというように、徐々に難しくなっていくのだ。ライダーの各種テクニクを1つずつ順を追って学べる「トレーニング」も、この「チャンピオンシップ」の中に用意されているので、ここでみっちりテクニクをマスターしてから、レースに挑もう。



まずはトレーニングモードで練習しよう



5つのコースがある

### ポイント獲得表

1位	5ポイント
2位	3ポイント
3位	2ポイント
4位	1ポイント
5位以下	なし



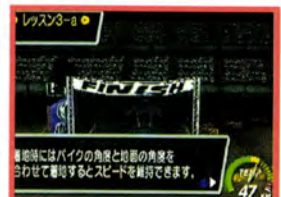
ゴール地点前が急コーナーになっているコースが多い。ここで大逆転の可能性もあるから、最後まで気を抜かず



分岐地点があるコースも存在する。どちらを選択すれば、よりタイムが短縮できるだろうか。その他にも、ショートカット的な分岐もあちこちにある

### 「トレーニング」で練習を重ねよう!

加速や減速といった超基本から、スタントなどの応用テクニクまで、1つずつバイク操作をレッスンしていくモード。各レッスンの最後には総合テストも用意されているので、楽しみながらテクニクをマスターできるのだ。



丁寧な解説のほか、CPUがテクニクの見本を見せてくれるぞ

## エキシビジョンレース (1~4人用)

好きなコースを1つ選んで走るモードだ。ただし選べるコースは「チャンピオンシップ」でプレイ可能なコースに限られているので、最初から全てのコースを選択できるわけではないぞ。コンピュータが操作するライダーの数やレベル、レースの周回数も設定可能だから、1人での練習走行から友達との真剣勝負まで、幅広く楽しめるモードでもあるのだ。2人プレイ

は上下2分割画面、3~4人プレイの場合は4分割画面になる。



4人同時プレイは盛り上がるぞ。TEMPメーターもハッキリ見やすい



レースのリプレイが見られる。ここで友達のテクニクを盗むのもオススメ

## タイムアタック (1人用)

その名の通り、ベストタイムを狙うモードだ。自分の走行データが、半透明状態で表示される「ゴースト」機能もある。いい走りできたときは、ゴーストデータをコントローラバックに保存しよう。そのゴーストをお手本にして更にはいいタイムが狙えるぞ。



ゴーストを抜き去ればベストタイムだ

## コースエディター (1~4人用)

あらかじめ用意されているコースの部品(ピース)を組み合わせるだけで、簡単にオリジナルコースが作れるモードだ。ピースのデザインもできるから、本格的なコースも作り出せる。作ったコースを持ち寄り、みんなで対戦してみると盛り上がることも間違いなし!

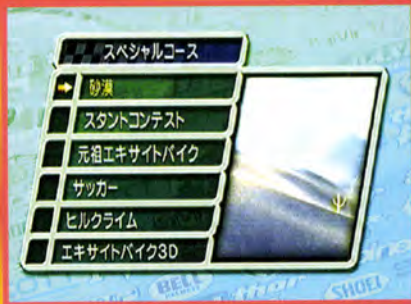


イジワルなコースも作れるぞ



# スペシャルコース

最大のお楽しみモードが、この「スペシャルコース」。元祖「エキサイトバイク」をはじめとして、ユニークな6つのゲームが用意されている超豪華版! どれも単なるオマケゲームではなく、本編以上に熱中してしまうような内容で、しかも遊んでいると自然にバイク操作のテクニックが身に付いてしまうのだ。詳しく紹介しよう!



## 砂漠 (1人用)

広大な砂漠の中にある、10本のファイアゲート(たき火)を消していくゲームで、いちばん早く10本消したライダーが勝ちとなる。画面左には次のファイアゲートの方向が矢印で表示されるから、それを頼りに走ろう。ファイアゲートは小さいため、火を消すには微妙なバイク操作が必要になるのだ。



↑ 煙が上がっているのがファイアゲート。これを順番に1つずつ消していくのだ。

## スタントコンテスト (1~4人用)

コース内を駆け回ってスタントを決め、その合計得点を競う内容だ。制限時間内なら何回でもスタントを決められるので、なるべく多くスタントできるコース取りをしよう。着地に失敗すると得点がゼロになるほか、同じスタントを繰り返すと得点が下がるから、多くのスタントをマスターしておこう。



↑ ジャンプした後、コマンドを入れるとスタントを決められる。

## 元祖エキサイトバイク (1人用)

懐かしのFC版「エキサイトバイク」が完全収録! 5つのトラックの中から好きなものを選び、3位以内のタイムでゴールすると次のコースに進める。地面となるべく平行な状態で着地するテクニックなど、ゲームの基本システムは64版と何ら変わらない。コースエディットもあり、1コースだけ保存できる。



↑ 簡単ながらも意外と難しいのだ。  
↑ コースエディットも健在だ!

## サッカー (2または4人用)

バイクを操作して巨大なボールを押し、ゴールへ入れる、対戦専用のサッカーゲームだ。もちろん、制限時間内に多く得点できた方が勝ちとなるぞ。グラウンドが広いので、アクセルターンをはじめとしたコーナリングテクニックが重要。ターン能力が優れているライダーを選択すると有利だろう。



↑ しっかりと確実にボールを押し去った方が、ゴールの可能性が高まるぞ。

## ヒルクライム (1~2人用)

急坂を登って、制限時間内に山の頂上を目指すゲーム。コースの途中にはいくつかのチェックポイントが設けられている。ここを通過しておく、途中で転倒したり谷底に落ちてしまっても、また通過したチェックポイントから再スタートできるのだ。ターボ能力に優れたライダーを使うといいだろう。



↑ 焦らず確実に進むのがポイント。重心を前に傾けながら登ると進みやすい。

## エキサイトバイク3D (1人用)

「元祖エキサイトバイク」のコースを、そのまま3Dにしたようなゲームで、通常視点とナナメ視点の2種類に切り替え可能だ。「元祖」と同様に、通過すると水温メーターが下がる、矢印形のマークもコース上に配置されている。コースは一直線なのでターボを多用するから、マークは逃さず通過しよう。



↑ ナナメ視点だとジャンプ操作がしやすい。